

東京都選挙管理委員会

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

の柱

～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**

減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自治官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く

の柱

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食**は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が**生命線**

諸外国も重視している脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療**で**健康国家**

過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育てる

の柱

～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき**月10万円**

0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくれます。

8 **受験戦争**からの解放

偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの**家**

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。

参政党公認

徳永 ゆきこ

とくなが ゆきこ

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから!

徳永 ゆきこ (48歳) プロフィール

1977年 京都府生まれ。兵庫県立看護大学卒業。
看護師・保健師、関西の大学病院で5年勤務した後、NEC(日本電気株式会社)にて産業保健師を7年、2人の子供を育てながら、2013年から訪問看護師として西東京市で14年間で延べ12,000人以上の患者様を訪問。趣味は読書とキャンプ。2024年第50回衆院選に東京都第18区から出馬。

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

◎武蔵野市の全域
◎小金井市の全域
◎西東京市の全域

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第18区)

東京都選挙管理委員会

教育から日本の未来をつくる。 再生の道の公約

人材事業の経験に教育現場の経験も加え、教育行政を改善します。
ロシアでの経験による外交の課題解決を行います。子供に
ツケを
まわさない!

外交安全保障

相互主義

不動産、留学、免許などの相互主義をさらに推進する。

安全保障

スパイ防止法を制定する。

もっと詳しく「吉田あや」を知る→

■経歴

上智大学外国語学部ロシア語学科卒業後、新卒で日本貿易振興機構(JETRO)に入社。海外調査部にてロシアおよび周辺国の市場調査に従事。その後、在外公館派遣員制度を活用し、在ロシア日本国大使館にて外交を身近に経験。帰国後はコーチングファーム等を経て人材紹介会社でヘッドハンターとして中途採用支援や個人のキャリア支援に従事。5歳のダウン症の息子を持つ1児の母。



再生の道
公認
吉田
あや

教育

教員の業務負担軽減

・教えることに卓越した教員の動画の利活用をさらに推進する。
・専門的な職員を増員し、導入済みのICTの利活用を推進する。
・保護者向けコールセンターの設置、案件対応職員を追加する。

多様な子どもに対応できる教育体制の整備

・特別支援教育に必要な教員・人員体制を充実させる。
・通常学級を含め、子どもの状態に応じた学びを可能にする環境を整備する。

いじめ対策の強化

・例として、加害者の隔離、第三者の介入、などの強化を検討する。

※教育に関する財源は、こども家庭庁の業務見直しを原資とする。

経済財政

政府の事業の縮減

・土木事業、産業振興などの、補助金・交付金・基金を削減する。
・政府や自治体の制度を簡素化し、コストを下げる。

税、社会保障の構造改革

・税は、総額は変えず、間接税から直接税へ、所得から資産へと比重を変える。
・社会保障は、若者が高齢者を支える、から、所得や資産が多い人が少ない人を支える、に変更する。

食料、エネルギー、資源の自給の推進

・農業法人への税制優遇を強化する。
・国産エネルギー関連技術への投資を強化する。
・国内での採掘への投資を強化する、リサイクルへの投資を強化する。

比例代表は

○中道改革連合

あなたの生活を物価高から守る!
政治とカネの問題に決着をつける!
平和、人権、福祉最優先の政治へ!

基本政策

恒久的に食料品消費税率ゼロ%を実現へ
格差是正に向けた給付付き税額控除制度の早期導入
現役世代の社会保険料引き下げ
医療・介護などエッセンシャルワーカーの給料引き上げ
選択的夫婦別姓制度などジェンダー平等実現
気候変動対策、生物多様性を守る環境政策の推進
地域医療支援/再審法改正/PFAS汚染対策

【プロフィール】1970年生まれ。実践女子大学文学部卒業、サッポロビール勤務。早稲田大学大学院経済学研究科修了、松下政経塾で研修。2005年、東京都議会議員(武蔵野市選挙区で2期)。2017年～23年、武蔵野市長。趣味は料理、美術・演劇・映画鑑賞。家族は夫と子ども。

推薦人

野田佳彦(中道改革連合共同代表)
斉藤鉄夫(中道改革連合共同代表)

本気の政治改革。

政治改革

高市政権はウラ金問題や旧統一教会の疑惑を解散で消し去ろうとしています。真相解明、企業献金規制強化で「生活者の政治」へ、「困っている人を支える政治」へ。

平和をつくる

いかなる理由があろうとも力による現状変更は許されません。国際法を守り、専守防衛を貫きます。平和的かつ現実的な外交で多国間協調を重視します。

物価高・経済対策

高市政権の政策は財源確保が不明確。このままでは次世代の負担が増え、円安から物価高が続ぎ、生活はより苦しくなるに危惧します。ムタの多い政府基金・余剰金の活用や租税特別措置・補助金など既存歳出の徹底的な見直しで、食料品消費税率ゼロ%へ。

分断と対立の政治から
民主主義を守り
新しい未来をつくる

「分断と対立の政治」や右傾化する今の風潮に抗い、民主主義を守り抜くことこそ、松下玲子の使命です。高騰する物価対策を進め、平和をつくり、政治とカネの問題を解決していきます。



中道改革連合 公認
まつした れいこ
松下玲子

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第18区に属する区域

- ◎武蔵野市の全域
- ◎小金井市の全域
- ◎西東京市の全域

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載